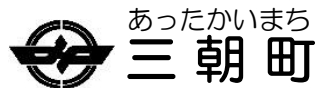


三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略 (概要版)

平成27年10月



三朝町まち・ひと・しごと創生総合戦略（「人口ビジョン」「総合戦略」）の全体像

人口ビジョン

中長期展望
(平成72年を視野)

◎平成72年に社人研推計より約1,000人増の人口を維持
※平成72年人口目標4,087人（社人研推計2,947人）

○人の流れを変え、人口流出に歯止めをかける
・若者の流出を止め、呼び戻す

○出生率向上のため、阻害要因を取り除く
・合計特殊出生率を、平成37（2025）年に1.8、平成42（2030）年に2.1

○定住人口に加え、交流人口の維持拡大を目指して施策を展開
・定住人口と交流人口を合わせた約6,000人が幸せに過ごせるまちづくり

総合戦略（平成27～31年度の5か年）

将来像	基本目標 数値目標（平成31年）	具体的施策	主な重要業績評価指標（KPI）
心豊かで“キラリ”と光る町	<p>粹な教育で次代を担うみささっ子が育つまち</p> <p>◆ふるさと三朝町に対するみささっ子の満足度 100%</p>	<p>○円滑な小学校統合への体制強化 ①教育拠点と校外活動拠点の整備②安心で安全な通学手段確保と通学費支援③みささっ子の交流促進</p>	<p>▽学校が好きな児童・生徒の割合 100% ▽安心して通学ができる児童・生徒 100%</p>
	<p>縁に結ばれ切れ目なくみささっ子を育むまち</p> <p>◆合計特殊出生率1.60</p>	<p>○次代を担うみささっ子の育成 ①教育環境の充実とみささっ子の学力向上②ふるさとを愛する教育の推進③特色ある教育による視野の広い人材育成の促進</p>	<p>▽児童・生徒の学力 全国平均以上 ▽地域の行事に参加する児童・生徒 100% ▽将来の夢や目標を持つ児童・生徒 100%</p>
	<p>みささのなりわい振興と創出に取り組むまち</p> <p>◆就業者数 3,063人</p>	<p>○縁結び支援 ①出逢い力の向上支援と場の提供②結婚へ向けた支援</p>	<p>▽出逢いイベント参加者数 5年間1,000人 ▽婚姻数 30組</p>
	<p>人が行き交いみささが暮らし続けたいまち</p> <p>◆転入・転出者数が均衡</p>	<p>○妊娠期からの継続した子育て支援 ①ワーク・ライフ・バランスの促進②出産の喜び支援③“みささっ子育て”支援の充実</p>	<p>▽男女共同参画推進事業所におけるイクボス宣言事業所率 80% ▽妊娠期からのサポート 100%</p>
	<p>暮らしやすさと安心感のあるあったかいまち</p> <p>◆町に活力があり安心して暮らせる町民割合80%以上</p>	<p>○みささのなりわい活性化 ①資源のブランド化促進②担い手の確保・育成③資源の有効活用</p>	<p>▽商業販売額 60億円 ▽35歳未満の農林業就業者数 40人 ▽森林整備面積 5年間1,000ha</p>
		<p>○企業と就業者への支援 ①創業・拡充支援②就業・雇用支援</p>	<p>▽事業所数 258事業所 ▽完全失業率 5%未満</p>
		<p>○郷土愛の醸成促進 ①ふるさとを学ぶ機会の提供②ふるさとに触れる機会の提供</p>	<p>▽ふるさとを学ぶ機会の提供回数 30回 ▽ふるさとに触れる機会の提供回数 50回</p>
		<p>○“みささ暮らし”の促進 ①移住相談機能の強化と受け皿整備②移住者への支援</p>	<p>▽空き家バンク登録件数 5年間30件 ▽県外からの移住者 5年間150人</p>
		<p>○宿泊拠点化に向けた交流人口の増加促進 ①日本遺産の磨き上げ②観光プロモーションの実施強化③インパウンドの促進④滞在型まちづくりの推進⑤情報発信力の強化</p>	<p>▽観光入込客数 40万人 ▽外国人宿泊者数 1万人 ▽三朝町の記事が公開された日数 256日</p>
		<p>○100歳元気なまちづくり ①健康づくりの推進②介護予防の推進と福祉環境の充実</p>	<p>▽特定健診受診率 65% ▽介護保険認定率 20%未満</p>
	<p>○安心・安全で暮らしやすいまちづくり ①安心・安全の確保②暮らしやすさの確保</p>	<p>▽防災マップ作成集落数 全集落 ▽公共施設等更新経費削減割合 53%</p>	
	<p>○町民主体のまちづくり ①文化・スポーツ活動への支援②地域・町民活動への支援</p>	<p>▽社会体育施設利用者数 2.8万人 ▽町づくり交付金活用件数 5年間50件</p>	
	<p>○広域連携の推進 ①鳥取県中部定住自立圏における連携推進②県境を越えた連携推進③国を越えた連携推進</p>	<p>▽中部圏域への観光入込客数 250万人 ▽本町とフランスおよび台湾間の訪問団相互派遣回数 5年間各10回</p>	

基本目標（１）

粹な教育で次代を担う みささっ子が育つまち

【数値目標】

ふるさと三朝町に対する

みささっ子の満足度 100%(H31)

【具体的施策】

I. 円滑な小学校統合への体制強化

- ①教育拠点と校外活動拠点の整備
- ②安心して安全な通学手段確保と通学費支援
- ③みささっ子の交流促進

II. 次代を担うみささっ子の育成

- ①教育環境の充実とみささっ子の学力向上
- ②ふるさとを愛する教育の推進
- ③特色ある教育による視野の広い人材育成
の促進

【主なKPIと具体的事業など】

I. 円滑な小学校統合への体制強化

（主なKPI）学校が好きな児童・生徒の割合 100%(H31)

安心して通学ができる児童・生徒の割合 100%(H31)

（具体的事業）学校施設整備、放課後児童施設整備、公共交通対策事業、
少人数学級の推進と特別支援教育の充実 など

II. 次代を担うみささっ子の育成

（主なKPI）児童・生徒の学力 全国平均以上(H31)

地域の行事に参加する児童・生徒の割合 100%(H31)

将来の夢や目標を持つ児童・生徒の割合 100%(H31)

（具体的事業）小・中学校ICT等環境整備費、地域が育てる子ども総合対策事業、
ふるさとお便り事業、思春期ライフプラン教育事業 など



基本目標（2）

縁に結ばれ切れ目なく みささっ子を育むまち

【数値目標】

合計特殊出生率 1.60(H31)

【具体的施策】

I. 縁結び支援

①出逢い力の向上支援と場の提供

②結婚へ向けた支援

II. 妊娠期からの継続した子育て支援

①ワーク・ライフ・バランスの促進

②出産の喜び支援

③“みささっ子育て”支援の充実

【主なKPIと具体的事業など】

I. 縁結び支援

（主なKPI）出逢いイベント参加者数 1,000人(5年間)

婚姻数 30組(H31)

（具体的事業）出逢いあふれる三朝町総合事業、地域おこし協力隊活動事業、結婚相談員設置事業

II. 妊娠期からの継続した子育て支援

（主なKPI）男女共同参画事業所におけるイクボス宣言事業所率 80%(H31)

妊娠期からのサポート 100%(H31)

本町の子育て環境に対する満足度 100%(H31)

（具体的事業）イクボス宣言による子育て世帯の支援、お食い初め祝い事業、子育て世代包括支援センター（三朝版ネウボラ）の整備、みささの子ども笑顔事業 など



基本目標（3）

みささのなりわい振興と創出に取り組むまち

【数値目標】

就業者数 3,000人(H31)

【具体的施策】

I. みささのなりわい活性化

- ①資源のブランド化促進
- ②担い手の確保・育成
- ③資源の有効活用

II. 企業と就業者への支援

- ①創業・拡充支援
- ②就業・雇用支援

【主なKPIと具体的事業など】

I. みささのなりわい活性化

（主なKPI）農業産出額 4.2億円(H31)、商業販売額 60億円(H31)

35歳未満の農林業就業者数 40人(H31)

森林整備面積 1,000ha(5年間) など

（具体的事業）みささブランドトップセールス事業、新しい農業生産拡大支援事業、三朝スタイルの担い手農家育成事業、みささの森づくり総合推進事業など

II. 企業と就業者への支援

（主なKPI）事業所数 258事業所(H31)、完全失業率 5%未満(H31)

（具体的事業）三朝町工場設置奨励事業、創業支援・空き店舗活用事業、空き店舗バンク事業、三朝町新卒者雇用奨励事業、中部地域雇用創出奨励事業、ふるさとレター事業



基本目標（４）

びと
人が行き交いみささが
暮らし続けたいまち

【数値目標】

転入・転出者数が均衡(H31)

【具体的施策】

I. 郷土愛の醸成促進

- ①ふるさとを学ぶ機会の提供
- ②ふるさとに触れる機会の提供

II. “みささ暮らし”の促進

- ①移住相談機能の強化と受け皿整備
- ②移住者への支援

III. 宿泊拠点化に向けた交流人口の増加促進

- ①日本遺産の磨き上げ
- ②観光プロモーションの実施強化
- ③インバウンドの促進
- ④滞在型まちづくりの促進
- ⑤情報発信力の強化

【主なKPIと具体的事業など】

I. 郷土愛の醸成促進

（主なKPI）ふるさとを学ぶ機会の提供回数 30回(H31)

ふるさとに触れる機会の提供回数 50回(H31)

（具体的事業）町史収集・発信事業、みささの味わい発信事業 など

II. “みささ暮らし”の促進

（主なKPI）空き家バンク登録件数 30件(5年間)

県外からの移住者 150人(5年間) など

（具体的事業）空き家バンク事業、空き地バンク事業、移住定住相談員設置事業、新築住宅に対する固定資産税課税免除、お帰りのさい奨学金助成事業 など

III. 宿泊拠点化に向けた交流人口の増加促進

（主なKPI）観光入込客数 40万人(H31)、外国人宿泊者数 1万人(H31)

三朝町の記事が公開された日数 256日(H31) など

（具体的事業）三徳山歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業、中部協役選手権大会開催事業、外国人観光客誘致対策事業、温泉地を結ぶトレイル整備事業、三朝町ホームページ構築事業 など



基本目標（5）

暮らしやすさと安心感のあるあったかいまち

【数値目標】

町に活力があり安心して暮らせる
町民割合 80%以上（H31）

【具体的施策】

I. 100歳元気なまちづくり

①健康づくりの推進

②介護予防の推進と福祉環境の充実

II. 安心・安全で暮らしやすいまちづくり

①安心・安全の確保

②暮らしやすさの確保

III. 町民主体のまちづくり

①文化・スポーツ活動への支援

②地域・町民活動への支援

IV. 広域連携の推進

①鳥取県中部定住自立圏における連携推進

②県境を越えた連携推進

③国を越えた連携推進

【主なKPIと具体的事業など】

I. 100歳元気なまちづくり

（主なKPI）特定健診受診率 65%（H31）、介護保険認定率 20%未満（H31）
など

（具体的事業）歩きたくなるまちづくり事業、買い物支援事業 など

II. 安心・安全で暮らしやすいまちづくり

（主なKPI）防災マップ作成集落数 全集落（H31）

公共施設等更新経費削減割合 53%（H31） など

（具体的事業）防災拠点施設整備事業、公共施設等総合管理計画の推進 など

III. 町民主体のまちづくり

（主なKPI）社会体育施設利用者数 2.8万人（H31）

町づくり交付金活用件数 50件（5年間） など

（具体的事業）女流本因坊戦開催支援事業、きれいな町づくり推進事業 など

IV. 広域連携の推進

（主なKPI）中部圏域への観光入込客数 250万人（H31） など

（具体的事業）とっとり梨の花温泉郷連絡協議会
推進事業（DMO） など



人口ビジョンから見る三朝町の目指すべき方向

- 町の宝である“みささっ子が育つまち”として、「子育てするなら三朝町」のさらなる確立を推進し、未婚率の増加と結婚年齢の上昇に対して施策を打つことによる出生数の維持を図り、自然減年間60人の抑制、さらには合計特殊出生率における人口置換水準への上昇を目指す。
- 町民にとっていつまでも“暮らし続けたいまち”であるため、特に若年人口の転出抑制と転入促進の効果が期待できる施策に取り組むことにより、年間約40人の転出超過について解消を図るとともに、平成52(2040)年に約5,000人、平成72(2060)年に4,000人を超える定住人口の確保を目指す。
- 観光関連産業を中心とした町内の主産業がもたらす交流人口の維持拡大を図るため、関係施策の強化および新たな関連施策を展開し、本町が平成52年を迎える時、定住人口と交流人口を合わせた6,000人が幸せに過ごしているまちづくりを実現する。